新日本														
		専門教育科目	科目名				19Y380	担	当者	本村 弥寿子				
(報義及び保育内容の指導技に関する料目 記載に関する専門的事項(指集)									4形態	単独				
新田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	科目 施行規則に定める科目区分又は事項等							卒業要件 必修						
保護「領海」の治海上側面する。其他更を与り無く譲渡や、其効定と環境との関わりについての専門的事項にお	領域及び保育内容の指導法に関する科目 領域に関する専門的事項 (環境)													
株式の飲食を養い、治療・拡展を含わらいた。	 科目の主題								学修成果との関連(大◎、中○、小△)					
1 乳効果を取り巻く環境や、乳効果の発達にとっての重截を理解する。									誠実な人柄と		高度な知性と 明確		意思と	
日、	科目の到達目標													
2	1.	乳幼児を取り巻く環境や	や、乳幼児の発	き達にとっての	意義を理解する。					•				
3. 乳物交際の措施・文字等、情報・施設との殴わりの発達を理解する。 性性 力	2.								働		造断			
技術者・参考書を使用し、板倉しながら講義形式で行う。接乗内容に応じてグループ活動を取り入れる。 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 技術形成(20%) 大学 は	3.	乳幼児期の標識・文字等、情報・施設との関わりの発達を理解する。												
授業方法	4.								0	0	0			
度別試験 (20%) 放料者・参考書を使用し、板書しながら講義形式で行う。投業内容に応じてグループ活動を取り入れる。 「提出物は内容を確認し、投業で活用・紹介後返却する。 20分 20分 20分 20分 20分 20%	5.							成績評価の方法と割合						
数科書・参考書を使用し、板書しながら講義形式で行う。授業内容に応じてグループ活動を取り入れる。 「展題等への対応 授業外学修時間 選出物は内容を確認し、授業で活用・紹介後退却する。 「政策 授業計画 学習課題 (予習・後習) 薬 リエンテーション 現代社会と見効果を取り巻く環境 教料書に目を通し現効果の影知り多速と同期わり 数料書に目を通し現効果の認知的多速について予習する。 第 3回 乳効果剤の発起と開業との関わり 数料書に目を通し現効果の認知的多速について予習する。 素 3回 乳効果剤の認知的多速、数量・回路との関わり 数料書に目を通し現効果の認知的多速について予習する。 第 4効果剤の認知の多速、数量・回路との関わり 数料書に目を通し現効果の認知的多速について予留する。 第 5回 乳効果剤の固然との関わり 数料書に目を通し現効果の認知的多速について知識を得てお く。 数料書に目を通し現効果にとっての自然の大切さを理解しておく。 第 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果が返りできるの関わりの大力さを理解しておく。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果制と固り次で等との関わりのいて予留する。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果が良めの大切さを理解しておく。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果が良め、大切さを理解しておく。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果は自由を通しておく。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 数料書に目を通し現効果を確認しておく。 ※ 5回 乳効果の情報・施設との関わり 表料書に目を通しておく。 ※ 5回 乳効果の自然環境や施設等を確認しておく。 ※ 5回 型域マップの作成 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 ※ 5回 型域マップの作成 本学の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	授業方法													
提出物は内容を確認し、授業で活用・紹介後返却する。 回数 伊薬計画 学習課題(予習・復習) 第1回 景けエンテーション 第4回 見幼児を取り巻く環境	教科書・参考書を使用し、板書しながら講義形式で行う。授業内容に応じてグループ活動を取り入れる。													
原本の	課題等への対応								授業外学修時間					
第1回 現代社会と乳幼児を取り巻く環境	提出物は内容を確認し、授業で活用・紹介後返却する。								30分					
第1回 現代社会と現幼児を取り巻く環境	回数	*******							学習課題(予習・復習)					
第3回 乳幼児期の認知的発達と環境との関わり 数料書に目を通し乳幼児の認知的発達について予習する。 教科書に目を通し乳幼児の認知的発達について予習する。 教科書に目を通し選具や玩具について知識を得てお (第1回	現代社会と乳幼児を取り巻く環境												
第4回 乳幼児と遊具・玩具 教科書に目を通し遊具や玩具について知識を得ておく。 第5回 乳幼児と避果・玩具 教科書に目を通し現幼児にとっての自然の大切さを理解しておく。 第6回 乳幼児と標識・文字との関わり 教科書に目を通し乳幼児期独自の文字等との関わりに 予習する。 現外児の情報・施設との関わり 授権記しておく。 第6回 環境マップの作成 まとめ 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 まとめ 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 まとめ 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 ままか 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 ままか 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 ままか 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 本学周辺の自然環境である。 本学周辺の自然環境である。 本学周辺の自然環境である。 本学周辺の自然環境である。 本学周辺の自然環境である。 本学周辺の自然である。 本学周辺の自然である。 本学周辺の自然である。 本学周辺の自然である。 本学周辺の自然である。 本学の表情である。 本学の表情である。 本学の表情である。 本学の表情である。 本学を表情である。 本学の表情である。 本学を表情である。 本学の表情である。 本学を表情である。 本学を表情できまり、 本学を表情である。 本学を表情できまります。 本学を表情できないる。 本学を表情できないる。 本学を表情である。 本学を表情できないる。 本学を表情できな	第2回								習する。					
第5回 乳幼児と避臭・玩臭 (。 教科書に目を通し乳幼児にとっての自然の大切さを理解しておく。 第6回 乳幼児と標識・文字との関わり	第3回	乳幼児期の認知的発達、数量・図形との関わり							る 。					
第5回 乳幼児と標識・文字との関わり 祭日でおく。 第6回 乳幼児と標識・文字との関わり 祭科書に目を通し乳幼児期独自の文字等との関わりについて予留する。 授業内容を振り返り子どもの目線で学校周辺の施設等を確認しておく。 第8回 環境マップの作成 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 試験 定期試験を実施する 数科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネルヴァ書房	第4回								⟨ 。					
第8回 乳幼児の情報・施設との関わり 授業内容を振り返り子どもの目線で学校周辺の施設等を確認しておく。 第8回 環境マップの作成 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。 本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。	第5回								解しておく。					
第7回	第6回								ついて予習する。					
東の回 まとめ 本子周辺の自然環境や施設等を確認しておく。	第7回								を確認しておく。					
数科書 数科書 ・	第8回								本学周辺の自然環境や施設等を確認しておく。					
教科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房														
教科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房														
教科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房														
数科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房 ①経験内容 元幼稚園教諭・小学校教諭 実務経験に														
数科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房 ①経験内容 元幼稚園教諭・小学校教諭 実務経験に														
数科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル ヴァ書房 ①経験内容 元幼稚園教諭・小学校教諭 実務経験に														
数科書 最新保育講座 保育内容「環境」 柴崎正行・若月芳浩編 ミネル プァ書房 ①経験内容 元幼稚園教諭・小学校教諭	試験	定期試験を実施する												
実務経験に		最新保育講座 保育内容	字「環境」 紫	ド崎正行・若月	芳浩編 ミネル	-1	①経験内容	元幼稚園教諭・小学校教諭						
参考書 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保 関する情報 ②科目との 対稚園・小学校教諭としての業務経験をもとに実務に 育要領及びそれら解説		幼稚園教育要領、保育所	性園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保 ②科目との											